

北見商工会議所青年部広報紙

2008年

4月

第22号



北見YEGも早いもので設立より8年目を迎えるよう
と致しております。会長も
私で5代目となり、着々と
歴史を積み重ねてきている
ところでもあります。さて皆
さんも日々感じているとこ
ろとは存じますが、依然と
して地域経済の低迷は続き、
先行き明るさの見えない状
況の中で日々事業展開に苦
慮されているところと推
察致します。そこで約90名
のメンバーのいる我々北見
YEGが各々持っている思
い、知恵、情報、様々なも
のを共有しYEGネットワ
ークを使って乗り切ってい
くことが大切だと感じてお
ります。また、私自身YEG
に入会し先輩方々から受



北見商工会議所青年部

会長 松井 順 仁

け継いだ色々な事柄を後輩
達にしっかりと申し送りを
していくことが大切な役目
だと考えています。そのた
めにも様々な状況の変化に
対応のできる強靱な組織作
りをしていきたい、強い意
志(心)で皆さんと共に北
見YEGの発展(進化)に
向け微力非才な私ではあり
ますが何卒ご協力のほど宜
しくお願い申し上げます。



北見商工会議所青年部事務局

〒090-8710 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内 TEL(0157)23-4111・FAX(0157)22-2282
E-mail syokokac@okhotsk.or.jp URL <http://www.kitami-yeg.jp>

新年度役員挨拶



副会長
塩野谷源一

昨年度までの2年間、富樫会長の下で専務理事として会員の皆様方には大変お世話になり、本当にありがとうございました。

また、担当委員会であった総務広報委員会の皆様方に対しましては、本来であればスムーズな委員会活動を行えるようサポートしなければならなかったのですが、逆に皆さんに支えていただいたお陰で、なんとか職務・職責を果たさせて頂き、大変感謝申し上げます。

新年度、松井会長より副会長という大役を拝命し、また総会において会員の皆様方のご承認を賜り、まことに有難うございました。松井会長の方針でもあります、ネットワークの強化・会員の増強・10周年に向けての準備等々を実現するために、精一杯頑張っていく所存でございます。また、担当委員会でありますマイスキルアップ委員会の皆様には、何かとご苦労をお掛けするかと思いますが、委員会の力を合わせ、会員個人としての「資質向上」を目指しましょう。2年間、何卒宜しくお願い致します。



副会長
市川 隆博

この度、松井会長のもと副会長という大役をさせて頂く事になりました市川です。あまりにも重責のため、「少し痩せるのではないかな？」という甘い考えも描いた次第です。その気持ちを知ってか知らずか、松井会長より更なるダイエットメニュー『ぼんち村プロジェクトリーダー』の元締指令がありました。鬼軍曹はビリーだけではありませんでした。しかしコミュニケーション担当である以上、目をつぶる訳にもいかないと考えていましたので、快く引き受けさせていただきました。

あと何年かすると、今まで御尽力頂いた先輩方が卒業されます。その時に今の若い会員が路頭に迷う事のないように、今からしっかりと力を付け、多くの物を学び、チームワークを築かなければいけないと思います。これから2年間、会長の思いと委員会の思い、そして会員全体の思いを結ぶ良いパイプ役として努力していきたいと考えております。(パイプ屋ですが繋いだ事はありません。)苦しみが終わったときに良い思い出になるよう頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



副会長
五十嵐 龍

この度、副会長を仰せつかりました五十嵐です。2年間お世話になります、宜しくお願い申し上げます。

北見YEGは、設立から7年が経過し、組織として認知され期待されているところでございます。

松井新体制となり、会員の皆様も新たな委員会へと配属になりました。

90名を超す大所帯ですが、チャーターメンバーとして会の発展にご尽力頂いた諸先輩が卒業され始め、組織としての新陳代謝が始まっている状況で、まずは互いの「人となり」を知り、仲間意識を持つて楽しく委員会や例会、事業に取り組んでいくなら良いと感じております。

研修委員会を担当させて頂きますが、そのような雰囲気の中で、会長と高草木委員長をはじめ委員会メンバーの皆様との橋渡し役として、微力ながら努力して参りたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。



専務理事
平井 良紀

この度、専務理事としてご承認を賜りました平井でございます。

新年度に向けて、この様に任期替わりの年度にご挨拶を申し上げる機会を三度与えて頂きましたことに改めて心より感謝申し上げます。西村会長時代には事務局長、続いて富樫会長時代には副会長と自分

には身に余る役職を拝命させて頂き、そして新年度松井会長のもと専務理事を仰せつかると思ひもよらない事であり、本当に自分でもよいのかと松井会長には再三と念を押したことをついこの間のように思い出します。

我々青年部も発足から7年の月日が流れ、その間様々な取り組みや事業を展開し、会員数も100名に近い組織となりました。しかしながら、例会や事業に参加する仲間が増えたとは言いがたいのではないのでしょうか。この様なことを踏まえ、松井会長をしつかり支え、三役としての責任の重さを常に持ちながら北見YEGの円滑な運営に努め、組織の活性化を図っていききたいと思います。

出廻らし感のある平井ですが、メンバーの皆様は心温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせて頂きま



常務理事
岩瀬洋一郎

この度は、常務理事職の承認をいただき誠にありがとうございました。

また、昨年度までの2年間、マイスキルアップ委員会の委員長として会員の皆様にたいへんお世話になりましたことを厚く御礼申し上げます。

委員長としての2年間を通じて、個人店主という自分の立場ではおおよそ体験することがないであろう、いくつもの貴重な経験を重ねることができました。委員長職を拝命した当初は、委員全員で例会やイベントなどを作り上げていくボトムアップ型の委員会運営を目指しました。しかし、委員会運営をしていくうちに、トップダウン型のリーダーシップもまた必要不可欠なことがわかりました。委員会を船に喩えるならば、その船の進む方向は船長である委員長が決定しなければならぬということです。進路が決定した船を、乗組員全員がそれぞれの役割を担い、工夫や対話を重ね、力を合わせながら目的の地に向かって就航させるというイメージです。

この度の常務理事職の拝命にあたっての私のイメージは、三役をはじめとした全理事の方々に快く、思う存分に力を発揮していただく環境作り、雰囲気作りです。しかし、このイメージもまた今後の経験によって変容していくことになるとも思います。ともあれ、今後ともよろしくお願いいたします。



例会報告

12月例会報告

「握り寿司で男を上げよう！」

マイスキルアップ委員会最後の例会は「握り寿司で男を上げよう！」ホームパーティーで日頃の感謝を伝えましょう！」をテーマとして開催しました。

年末年始を迎え、普段にもまして不在がちとなる時期に、寿司の握り方をマスターし、ホームパーティー等でご家族・ご友人方をもてなし、日頃の感謝の気持ちを伝えるために寿司の握り方を教える委員会を開催しました。

当委員会の田中委員を総合アドバイザーとして、シャリ合わせの解説・実演から始まり、寿司の握り方、軍艦巻の作り方など解説を織り交ぜながらの実演となりました。さっそく参加者による実習をし、予想以上の手際よさに恐らく北見YEG設立以来最短の例会であったのでは無いかと思えます。しかし内容は良かったのでは！引き続き各自握った寿司を持ち忘年会会場へ移動し、松原委員を総合司会として、大忘年会を開催しました。途中の余興では、恒例のワサビ巻が寿司例会とあり、田中委員特製ワサビ巻を多くの委員が食べそして涙を流しながらいただきました。

余興用品の使い方も回を増すごとに危険な使い方に変わってきまして、特に怪我もなく楽しい忘年



会を終えました。

年末年始には是非、本例会で学んだ「握り寿司」を家族・友人に文句を言われると思いますが披露してみたいかがでしょうか？きつと笑いの絶えないホームパーティーが実現いたします。

マイスキルアップ委員会 大宮 剛

1月例会報告(新年例会)

平成20年1月16日(水)北見東急インにおいて、北見商工会議所青年部の1月新年例会が開催されました。来賓として、親会より永田会頭・辻副会頭の2名。女性会より外崎会長・辻副会長・徳本副会長の3名に出席して頂きました。

富樫会長の挨拶では、「残り3ヶ月をしつかり地に足を着け10周年に向けて活動してほしい」とスピーチを頂きました。又、次年度会長の紹介もされ、松井丸の意気込みを会員に伝え新年例会に入りました。

続いて来賓を代表して、今年度より会頭になられた永田様より挨拶を頂き、「北見として厳しい時代ですが何とか乗り越えていけるよう、青年部として頑張っている、東急の存続問題なども考慮した中で地域の発展に努めてほしい」とおっしゃっていました。次に辻副会頭より乾杯の発声で歓談に入りました。

余興は、大人の漢字ドリルのようなゲームを行い、チームの対抗戦で行いました。パソコン時代に慣れて



いる会員の為？か、勉強不足の為

か分かりませんが、結構皆さん苦勞していたようです。また飛び入り余興として、中井会員による極真空手の型を披露致しました。途中で型を忘れていたようですが、勝てたのでしょうか？(1月21日現在)

続いて結びの発声を外崎会長より頂き、集合写真で閉会致しました。皆さんご協力ありがとうございました。

追伸、永田会頭が次年度会長を平井さんと言った時、凍りついたのは僕だけではなかったと思います。

総務広報委員会 市川隆博

2月例会報告

平成20年2月2日(土)、ニュー阿寒ホテル(シャングリラ)において2月例会を開催しました。テーマ「温泉に入って2年間の疲れを癒そう！」サブテーマ「大人の修学旅行！」と題しまして、貸し切りバスをチャーターし学生時代に戻ったような気分、ゲーム等を行い多いに盛り上がりました。また、夜の懇親会では数名の方に2年間の思い出を語っていただいた後、アトラクションゲームでは、宴会場がひっくり返るほどのパフォーマンスで爆笑の渦に包まれました。一部罰ゲームにおいて過激な演出がありました。

余興は、大人の漢字ドリルのようなゲームを行い、チームの対抗戦で行いました。パソコン時代に慣れて



皆様には2年間大変お世話になりました事を深く感謝いたしまして例会報告とさせていただきます。

誠にありがとうございます。

コミュニケーション委員会 加納正樹

3月例会報告

富樫会長のもと2年間活動してきた総まとめの例会として、総括・卒業式・大納会を開催いたしました。前半の総括では年度当初に掲げた活動計画に基づき、委員会としてどの程度遂行できたのかを検証していただき、次年度へバトンを繋いでいただきました。また担当例会での苦労話や思い残ったエピソードなどスクリーンで写真を投影しながら各委員長に熱く語っていただきました。

後半では会場を変え稲村さん斎藤公利さん、坂野さんを送る会として今までの青年部活動の活躍に感謝と慰労の気持ちをこめて肅々と送り出す卒業式をとり行いました。笑いあり、涙ありとそれぞれ卒業生へのたくさんの想い出話や伝説などお話しいただきました。

その後、卒業生を囲んで2年間の例会活動を映像で振り返る時間とさせていただきますかなり時間もオーバーしながら最後の例会を終えさせていただきます。

多くの会員の皆様に出席いただきました事をこの場を借りて感謝申し上げます。

2年間お疲れ様でした！
総務広報委員会 随一行一臣



道東地区協議会研修会

「道東地区協議会 研修会に参加して」

塩野谷源一

北海道商工会議所青年部連合会の道東地区協議会研修会が2月23日(土)に根室市で開催され、当会より富樫会長、松井副会長、伊東理事、私で参加してきました。

研修会は元ヤクザという異色の経歴を持つ、シロアムキリスト教会主任牧師の鈴木啓之さんが「破綻万歳！〜どん底からの再出発〜」と題して壮絶な半生を振り返る内容で、「勇気をもって過去の自分と向き合えば、人生というものはやり直しがきかないものではない」と聴衆を魅了するとても印象深い話し振りでした。

また、講演会後の交流会では、花咲力二を始め、期待通りの豪勢な料理に舌鼓を打ちながら道東各地区のメンバーと交流を深め、アトラクションには根室の伝統行事、金刀比羅神社例大祭で見ることができないといわれる笛と太鼓の演舞を観賞して来ました。

7月には根室YEGの創立20周年の記念式典が開催されるとのことです。

皆さん、是非次回には根室の地へ足を運びましょう。

